

記入例

非農地証明願

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(申請先)

玖珠町農業委員会会長

住所 玖珠郡玖珠町大字帆足〇〇番地の〇

申請者は所有者
(共有地の場合は、共有
者のうち1名でも可)

(申請者)

氏名 〇〇〇〇
(連絡先の電話番号 〇〇-〇〇-〇〇)

下記の土地は、現在、農地以外の目的に供しているので、農地法（昭和27年法律第229号）第2条第1項に規定する農地に該当しない旨の証明をしてください。

記

1 転用又は耕作 放棄された年月	平成 〇〇 年 〇 月頃 (約 〇〇 年 月経過)					
2 証明を受けようとする土地	土地の所在 (玖珠郡玖珠町大字)	地番	地 目		面積 (㎡)	備考
			台帳	現況		
	森字〇〇	〇〇番〇	田	原野	〇〇	
	帆足字〇	〇〇番	畑	宅地	〇〇	
		以下余白				
3 転用又は耕作 放棄された理由	(例) 耕作条件が悪く、〇〇年以上耕作していない。 平成〇年〇月に転用許可を受けて転用した。 昭和〇年頃にすでに住宅を建築していた。					
4 証明を受けようとする物件の状況	(例) 雑木等が生えて、原野化している。 住宅が建っている。 / 山林になっている。					
5 今後の利用計画	現状のまま管理する。					
6 その他参考となるべき資料 (添付書類)	・ 申請地に係る登記簿謄本 (登記記録全部事項証明) ・ 法務局備付けの公図の写し ・ 農地でなくなった時期を直接又は間接に証明する官公署等の発行する書類のある場合は、その書類 ・ その他、農業委員会が必要と認める資料 ()					
7 担当者記載欄	農用地区域 (内 ・ 外)					

※1 6の添付書類については、相続未了やその土地の状況等により、必要に応じて関係資料の添付を求める場合があります。

※2 申請者氏名記載欄に押印は不要となりますが、本人確認書類の提示を求める場合があります。

証明を受けようとする土地が、「非農地証明願」の「証明基準」に合っているかどうか、この申請書を提出される前に、**必ず**農業委員会事務局で確認をしてください。